Y613-20237-00 Rev.A

corega

らくらく導入ガイド

CG-WLUSB300NM

このたびは「CG-WLUSB300NM」(以降、本商品と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

■本商品をお使いになる前にお読みください

・付属の「安全にお使いいただくためにお読みください」を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
・お使いのプロバイダの契約書類や、モデム※などの取扱説明書などに従って、本商品を使わずにインターネットに接続できることを確認してください。すでにインターネットに接続している場合でも、プロバイダの契約書類やモデムなどの取扱説明書をお手元にご用意ください。
　※ADSLモデム、回線終端装置(ONU)、VDSL装置など、プロバイダやインターネット接続事業者によって使用する装置および呼称が異なりますが、本書では「モデム」と呼びます。
・本書ではWindows Vista およびInternet Explorer 8の画面を例に説明しています。お使いのOSや機器によって画面が異なることがありますがご了承ください。
・設定に使用するパソコンは、必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator」権限のユーザ名でログオンしてください。
・本書に記載のイラストや画面は、実際と多少異なる場合があります。

●付属品

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

□CG-WLUSB300NM 本体
□ユーティリティディスク(CD-ROM)
□USB フレキシブルケーブル(15cm)
□らくらく導入ガイド(本書)
□ゲーム機接続ガイド
□XLink Kai をお使いのお客様へ
□安全にお使いいただくためにお読みください
□電波干渉注意ラベル
□製品保証書(台紙に記載)

●特長

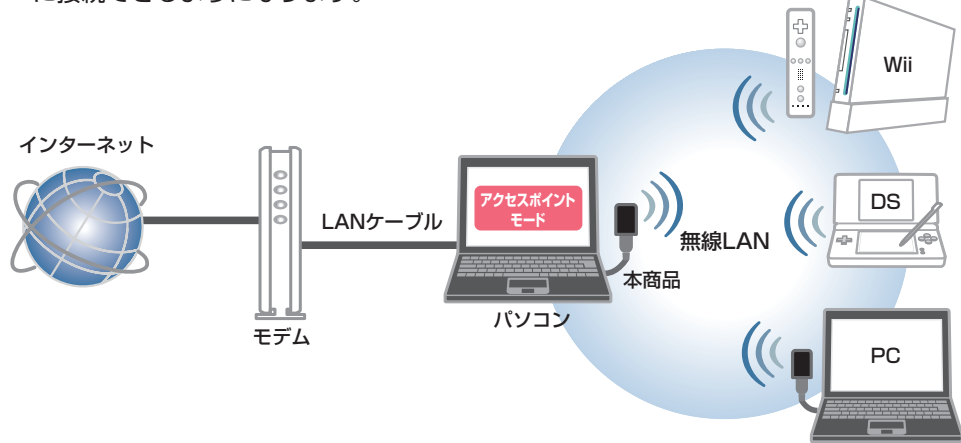
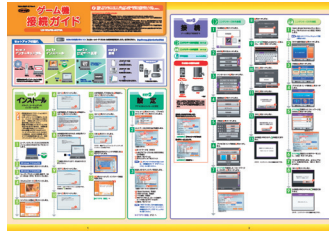
本商品は、IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11bに準拠した無線LAN USB アダプタです。通信速度は 300Mbps(理論値)に対応します。
また、無線 LAN クライアント(子機)の機能だけでなく、無線 LAN ルータ(アクセスポイント)と同じように使うアクセスポイントモードを装備しています。

■無線 LAN クライアントモード(子機)として使う

・無線 LAN の設定方法に、世界標準の Wi-Fi 規格「WPS」(Wi-Fi Protected Setup)を採用しました。同じ「WPS」を採用している無線 LAN ルータと、ボタン 1 つで簡単に無線通信と暗号化を設定できます。
・IEEE802.11n に準拠し、通信速度は 300Mbps(理論値)に対応します。

対応 OS
Windows 7(64bit/32bit)/Vista(32bit)/XP(32bit)/2000

■アクセスポイントモード(親機)として使う

・インターネット接続しているパソコンに本商品を接続し、無線クライアントユーティリティでアクセスポイントモードに設定することで、無線LAN機器をインターネットに接続できるようになります。

・ニンテンドーDSi、ニンテンドーDS、Wiiの接続手順を、付属の「ゲーム機接続ガイド」で説明しています。

対応 OS
Windows 7(64bit/32bit)/Vista(32bit)/XP(32bit)
※ Windows 2000 では使用できません

PSP で XLink Kai を使う
ユーティリティディスク(CD-ROM)を使って、無線クライアントユーティリティをインストールする必要はありません。
コレガホームページの「XLink Kai で通信対戦を楽しもう」に、設定方法を記載しています。
http://corega.jp/product/navi/xlnk/

●各部の名称と機能

■前面

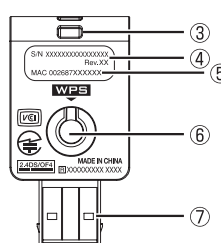
①LINK/ACT LED(緑)
無線 LAN アダプタの状態を表示します。

LED表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	接続しています。
緑	点滅	通信中です。
―	消灯	接続していません。

②USB プラグ
パソコンの USB ポートに取り付けます。

■背面

③ストラップ取り付け部
市販のストラップを取り付ける穴です。

注意 本商品をパソコンから取り外すときに、ストラップを引っ張らないでください。破損するおそれがあります。

④シリアル番号/リビジョン
シリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへのお問い合わせのときに必要になります。

⑤ MAC アドレス
MAC アドレスが記載されています。

⑥ WPS ボタン
WPS を設定するためのボタンです。

メモ 本商品の次の記載は、この無線機器が2.4GHz帯を使用し、変調方式としてDS-SSとOFDM変調方式を採用、想定される干渉距離は40mであることを表します。また、周波数変更の可否として、全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能です。

2.4DS/OF4

2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線設備を表します。
DS/OF : DS-SS方式およびOFDM方式を表します。
4 : 想定される干渉距離が40m以下を表します。
■■■ : 全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

⑦キャップ
使用しないときに装着して、USB プラグを保護します。

●製品仕様

サポート規格	無線LAN	(国際規格)IEEE802.11n/IEEE802.11g/IEEE802.11b/IEEE802.11
		(国内規格)ARIB STD-T66
	PCインタフェース	USB 2.0/1.1準拠
取得承認		VCCIクラスB、技術基準適合証明
対応PC		DOS/V
対応OS		Windows 7(64bit/32bit)/Vista(32bit)/XP(32bit)/2000(※)
無線LAN仕様	周波数帯域	[IEEE802.11n/g/b] 2.412GHz~2.472GHz(中心周波数表示)
	チャンネル数	[IEEE802.11n/g/b] 13ch(1~13ch)
	伝送速度	[IEEE802.11n] 300Mbps(ショートガードインターバル/ダブルチャンネル時(最大)) [IEEE802.11g] 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps [IEEE802.11b] 11/5.5/2/1Mbps
	伝送方式	OFDM(直交周波数分割多重変調方式)、DS-SS(直接拡散型スペクトラム拡散方式)
	通信モード	Infrastructure(クライアントモード/アクセスポイントモード(※))/Ad-Hoc
	アンテナ形式	プリントアンテナ×2
	セキュリティ	SSID(IEEE802.11:ID(文字列)による識別)、WEP(64/128bit)、 WPA-PSK(パーソナル)、WPA2-PSK(パーソナル)、 TKIP/AES(WPA/WPA2の設定内に含む)
電源仕様	供給方法	USBインタフェースから供給(バスパワー)
	定格入力電圧	DC5V
	最大消費電流	430mA
環境条件	動作時	温度0~40℃/湿度5~90%(結露なきこと)
	保管時	温度-20~60℃/湿度5~95%(結露なきこと)
外形寸法		22(W)×9(D)×42(H)mm 本体のみ(キャップ含まず)
質量		5g 本体のみ(キャップ含まず)

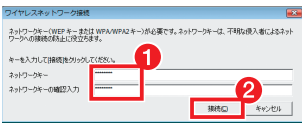
※Windows 2000では、アクセスポイントモードを使用できません。

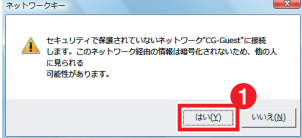
アクセスポイントを検索して接続

1 [アクセスポイントを検索して接続]❶をクリックします。

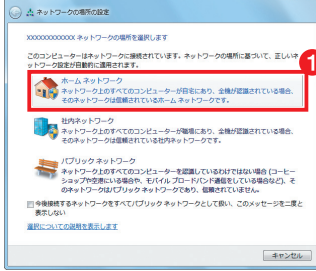
> メモ
> [Wi-Fi Protected Setupで自動接続]および[手動で接続設定]で接続する手順は、「無線クライアントユーティリティ 詳細設定ガイド」(PDFマニュアル)で説明しています。

2 無線LANルータ(アクセスポイント)が表示されます。

> メモ
> ・無線LANセキュリティが設定されている無線LANルータ(アクセスポイント)は🔒アイコンで、無線LANセキュリティが設定されていない無線LANルータ(アクセスポイント)は▭アイコンで表示されます。
> ・無線LANルータ(アクセスポイント)のアイコン上にマウスポインタを合わせると、ネットワーク名(SSID)や暗号化などの情報が表示されます。
>
>
>
>
> ・左側に表示された無線LANルータ(アクセスポイント)ほど、電波が強いことを示します。パソコンからの距離ではありません。
> ・「詳細な検索結果に切替える」にチェックを付けると、無線LANルータ(アクセスポイント)の詳細を一覧表示します。

3 接続する無線LANルータ(アクセスポイント)のアイコン❶を、ダブルクリックします。

4 無線LANルータ(アクセスポイント)の無線LANセキュリティによって、表示される画面が異なります。

WPA-PSK、WPA2-PSK、WEPが設定されている場合

無線LANルータ(アクセスポイント)に設定されているネットワークキー❶を入力して、[接続]❷をクリックします。

無線LANセキュリティが設定されていない場合

[はい]❶をクリックします。

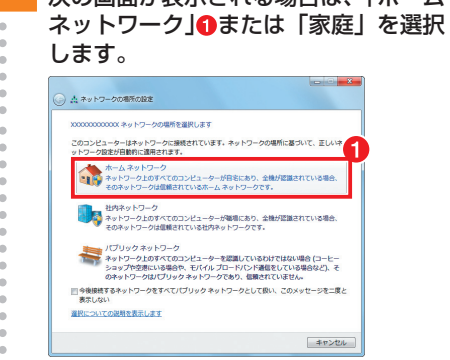
5 接続していることを確認❶します。画面右上の☒❷をクリックして、画面を閉じます。

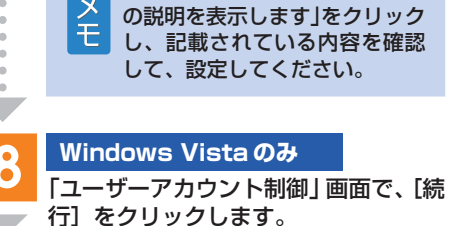
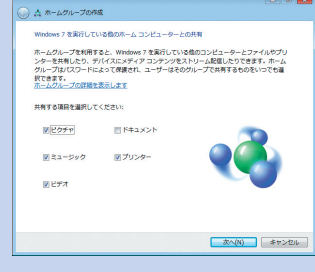
6 ☒❶をクリックしてインストール画面を閉じます。

Windows XP/2000をお使いの場合は、STEP3に進みます。

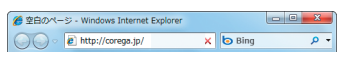
7 **Windows 7/Vistaのみ**

次の画面が表示される場合は、「ホームネットワーク」❶または「家庭」を選択します。

> メモ
> 「ネットワークの場所の設定」について詳しくは、「選択についての説明を表示します」をクリックし、記載されている内容を確認して、設定してください。

8 **Windows Vistaのみ**

「ユーザーアカウント制御」画面で、[続行]をクリックします。

9 **Windows 7/Vistaのみ**

[閉じる]❶をクリックします。

> メモ
> **【Windows 7のみ】**
> お使いの環境によって、「ホームグループの作成」または「ホームグループへの参加」が表示されます。「ホームグループの詳細を表示します」をクリックし、記載されている内容を確認して、設定してください。
> ※「ホームグループの作成」および「ホームグループへの参加」については、弊社サポート対象外となります。

▶STEP3「インターネット接続」へ

STEP3 インターネット接続

インターネットに接続します

1 Webブラウザを起動して、アドレス欄に「http://corega.jp/」を入力して、Enterキーを押します。

2 コレガホームページが表示されます。

※画面は2009年12月現在のものです。

これで、インターネットに接続できることが確認できました。

トラブルシューティング

ここでは、インストールできない、接続できないときの対処方法を説明しています。

トラブルの原因は…
「インストールできない」
「本商品が認識されない」

「インストールできない」「本商品が認識されない」ときの対処方法

□セキュリティソフトを停止する

セキュリティソフトが動作していると、本商品を設定できないことがあります。ソフトウェアをインストールし、本商品を設定するときは、一時的にセキュリティソフトの動作を停止させてください。本商品の設定が完了したら、セキュリティソフトの動作を再開させてください。

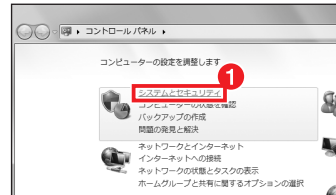
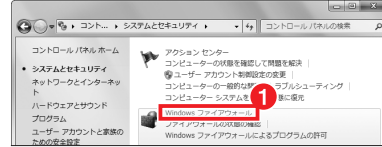
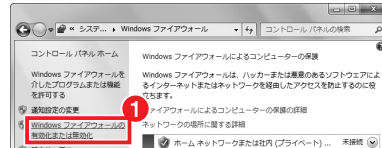
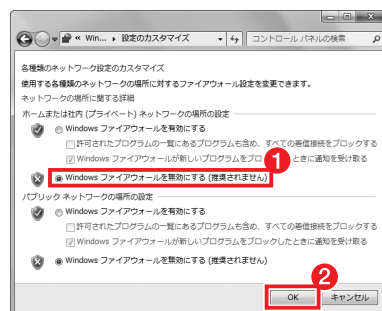
セキュリティソフトの停止方法、再開方法については、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧いただくか、ソフトウェアメーカへお問い合わせください。パソコンのご購入時にセキュリティソフトがインストールされていた場合は、パソコンメーカへお問い合わせください。

□ファイアウォールを無効にする

ファイアウォール機能を使用していると、本商品を設定できないことがあります。ソフトウェアをインストールし、本商品を設定するときは、一時的にファイアウォールを無効にしてください。本商品の設定が完了したら、ファイアウォールを有効にしてください。

ファイアウォールを無効にする方法は、お使いのOSによって異なります。

• Windows 7の場合

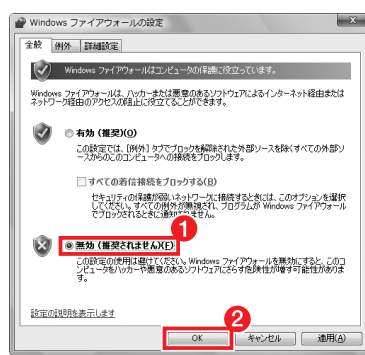
① [スタート] - 「コントロールパネル」の順にクリックします。
② 「システムとセキュリティ」❶をクリックします。

③ 「Windows ファイアウォール」❶をクリックします。

④ 「Windows ファイアウォールの有効化または無効化」❶をクリックします。

⑤ 「Windows ファイアウォールを無効にする(推奨されません)」❶を選択し、[OK]❷をクリックします。

以上で、ファイアウォールが無効になりました。

• Windows Vistaの場合

① [スタート] - 「コントロールパネル」の順にクリックします。
② 「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」❶をクリックします。

※クラシック表示の場合は、「コントロールパネルホーム」をクリックすると上記画面が表示されます。

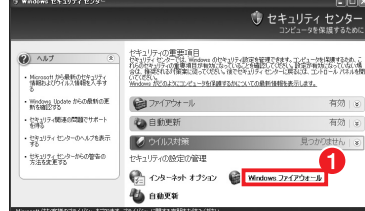
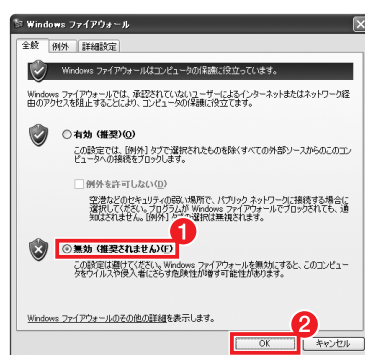
③ 「ユーザーアカウント制御」画面で、[続行]をクリックします。
④ 全般タブ❶をクリックします。

⑤ 「無効(推奨されません)」❶を選択し、[OK]❷をクリックします。

以上で、ファイアウォールが無効になりました。

• Windows XP(SP2以降)の場合

① [スタート] - 「コントロールパネル」の順にクリックします。
② 「セキュリティセンター」❶をクリックします。

※クラシック表示の場合は、「セキュリティセンター」をダブルクリックすると③の画面が表示されます。

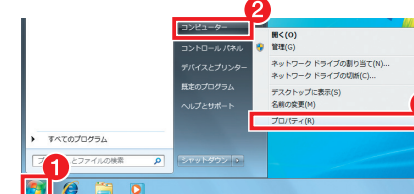
③ 「Windows ファイアウォール」❶をクリックします。

④ 「無効(推奨されません)」❶を選択し、[OK]❷をクリックします。

以上で、ファイアウォールが無効になりました。

□「ほかのデバイス」を削除する

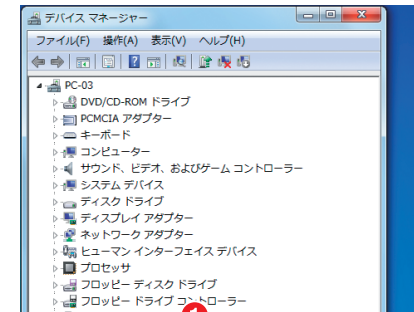
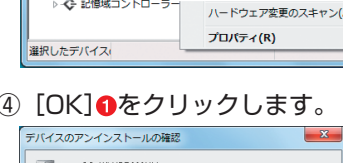
本商品が認識されないときや、インストールを中止してしまった場合など、本商品がパソコンに正しく認識されていないことがあります。「ほかのデバイス」などとして認識されてしまった本商品を削除したあとで、インストールをはじめからやり直してください。

• Windows 7/Vistaの場合

※画面はWindows 7の例です。

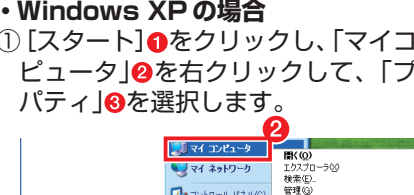
① [スタート]❶をクリックし、「コンピューター」❷を右クリックして、「プロパティ」❸を選択します。

② 「デバイスマネージャー」❶をクリックします。

※Windows Vistaでは「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、[続行]をクリックしてください。

③ 「CG-WLUSB300NM」❶を右クリックし、「削除」❷を選択します。

④ [OK]❶をクリックします。

⑤ 削除されたことを確認し、画面右上の[X]をクリックして、画面を閉じます。

以上で、削除は完了です。インストールをはじめからやり直してください。

• Windows XPの場合

① [スタート]❶をクリックし、「マイコンピュータ」❷を右クリックして、「プロパティ」❸を選択します。

② ハードウェアタブ❶をクリックし、[デバイスマネージャ]❷をクリックします。

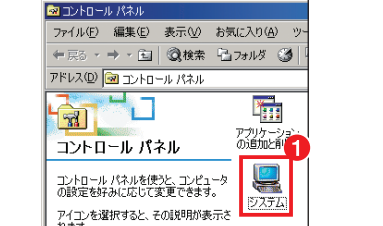
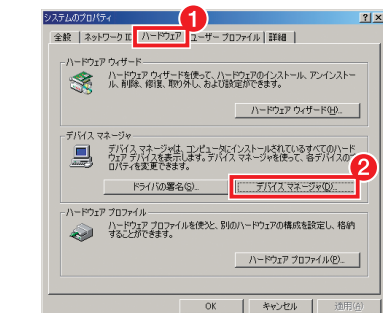
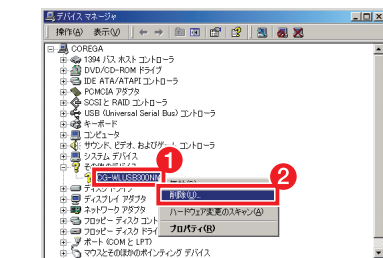
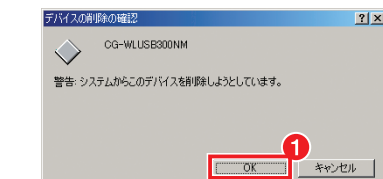
③ 「CG-WLUSB300NM」❶を右クリックし、「削除」❷を選択します。

④ [OK]❶をクリックします。

⑤ 削除されたことを確認し、画面右上の[X]をクリックして、画面を閉じます。

以上で、削除は完了です。インストールをはじめからやり直してください。

• Windows 2000の場合

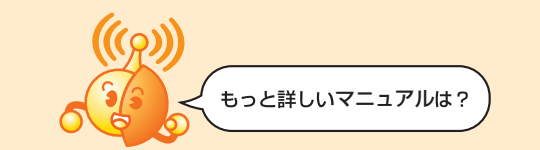
① [スタート] - 「設定」 - 「コントロールパネル」の順にクリックします。
② 「システム」❶をダブルクリックします。
③ ハードウェアタブ❶をクリックし、[デバイスマネージャ]❷をクリックします。
④ 「CG-WLUSB300NM」❶を右クリックし、「削除」❷を選択します。
⑤ [OK]❶をクリックします。
⑥ 削除されたことを確認し、画面右上の[X]をクリックして、画面を閉じます。

以上で、削除は完了です。インストールをはじめからやり直してください。

□ドライバ・ソフトウェアを削除(アンインストール)する

原因がわからないときなどは、いったんドライバ・ソフトウェアを削除したあとで、インストールをはじめからやり直してください。

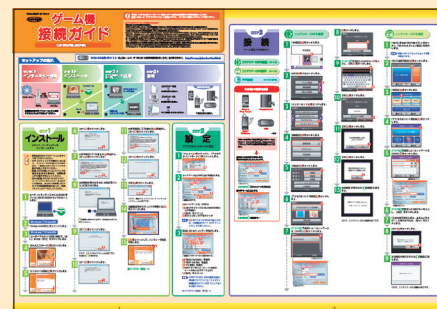
削除の方法は、ユーティリティディスク(CD-ROM)に収録されている「無線クライアントユーティリティ 詳細設定ガイド」(PDFマニュアル)をご覧ください。

マニュアルの種類と使い方

本商品には次のマニュアルを用意しています。

「安全にお使いいただくためにお読みください」

本商品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお読みください。

「ゲーム機接続ガイド」

「アクセスポイントモード」を使ってゲーム機などを接続する手順を説明しています。

画面で見るマニュアル
「無線クライアントユーティリティ 詳細設定ガイド」(PDFマニュアル)

無線LAN接続のしかた、ユーティリティの使い方を詳しく説明しています。
「無線クライアントユーティリティ 詳細設定ガイド」はユーティリティディスク(CD-ROM)からご覧になれます。

2009年12月 初版

本書は再生紙を使用しています